

2013一橋大学政策フォーラム

「経済成長と科学技術イノベーション政策」

— 経済成長戦略のなかの科学技術イノベーション政策が果たす役割を考える —



主催：一橋大学

共催：一橋大学世代間問題研究機構

一橋大学 科学技術イノベーション政策人材育成・基盤研究拠点プログラム

後援：内閣府

日時：2013年9月25日（水）午後2時～5時（午後1時30分受付開始）

会場：如水会館2F [オリオンルーム]

プログラム

言語：英語 / 日本語（同時通訳あり）

14:00 14:05 開会のことば 青木 玲子（内閣府総合科学技術会議非常勤議員・
一橋大学経済研究所世代間問題研究機構長）

報告 司会 青木玲子

14:05-14:20 山岸秀之（内閣府大臣官房審議官・科学技術政策担当）
「最近の科学技術イノベーション政策について」

14:20-14:35 深尾 京司（一橋大学経済研究所教授・所長）
「製造業における生産性動学とR&Dスピルオーバー」

14:35-14:50 長岡 貞男（一橋大学イノベーション研究センター教授）
“Absorptive Power of Enterprises with Respect to Science”

14:50-15:05 マーク シャンカーマン（ロンドン・スクール・オブ・エコノミクス 経済学部教授）
“From Lab to Market: Improving the Effectiveness of University-Private Sector
Technology Transfer”

15:05-15:15 休憩

パネルディスカッション 司会 小塩 隆士（一橋大学経済研究所教授）

15:15-16:35 久間 和生（内閣府総合科学技術会議常勤議員・元三菱電機常任顧問）

五神 真（東京大学副学長・大学院理学系研究科物理学専攻 教授）

永田 良一（株式会社新日本科学代表取締役社長）

林崎 良英（（独）理化学研究所 社会知創成事業

予防医療・診断技術開発プログラムディレクター）

および報告者全員による討論会

16:35-16:50 参加者との質疑応答

16:50-17:00 閉会の言葉 山内 進（一橋大学理事・学長）

お問い合わせ：一橋大学世代間問題研究機構
forum130925@ier.hit-u.ac.jp

参加費：無料